

嘉穂地区の小学校統合

施設整備審議会を設置

審議の内容

教育委員会の諮問に
 じ、嘉穂地区の小学校統
 合による施設整備に関し
 必要な事項の調査及び審
 議をします。

1. 統合の方法
2. 小学校の候補地の
 選定
3. 統合後の通学対策
 などです。

審議会の委員

審議会は、12名以内で
 組織され、委員には嘉穂
 地区各小学校区内の関係
 行政区長又は行政区の
 推薦する者と嘉穂地区の
 各小学校PTAを代表す
 る者それぞれ6名以内で、
 任期は、諮問された事項
 の調査審議が終了するま
 です。

審議会の開催は、今年
 度6回予定されており、
 答申を得ることになって
 います。
 更に専門事項の調査の
 ため、専門委員を置き、
 委員には、大学教員、嘉
 穂地区小学校校長の代表
 者、嘉穂中学校校長各1
 名と小学校PTA母親委
 員会の代表者6名の合計
 9名を予定しています。

今後の流れ

平成19年度
 地域懇談会（11～12月）
 学校施設基本構想策定
 審議会の答申（3月）

統合の方向性を決定

平成20年度

市全体の学校施設の整備
 基本計画を整備

平成21年度

実施計画を策定

平成22～23年度

建設事業

アンケート調査

本年7月に嘉穂地区の1442世帯（回答896通・
 回答率67・1％）を対象にアンケート調査が実施されま
 した。主な設問を紹介します。

○嘉穂地区の小学校
 に関して

【良いと感じていること
 （複数回答）】

少人数により行き届いた
 指導が行われている
 （62・3％）

上級生と下級生の仲が良
 い（52・5％）

学校行事などで一人ひと
 りの児童が活躍する場が
 多い（45・1％）

【悪いと感じていること
 （複数回答）】

プールがないことなど必
 要な学習施設が不足して
 いる（62・1％）

施設（校舎、体育館、プ
 ール）が老朽化している
 （40・5％）

自主性やお互いに刺激し
 あって培う向上心が育ち
 にくい（36・2％）

複式学級が導入される（導
 入される心配がある）
 （29・2％）

○小学校が統合され
 た場合について

【期待していること
 （複数回答）】

多くの交友関係の中での
 社会性が向上
 （75・0％）

良い意味で競争意識によ
 る学力の向上
 （60・5％）

【不安に感じること
 （複数回答）】

登下校時の安全面
 （81・4％）

通学にかかる時間や距離
 が増大（79・1％）

地域が衰退すること
 （31・6％）

（5ページに関連記事掲
 載）

嘉穂地区小学校位置図



嘉穂地区小学校児童数（平19.9.1現在）（人）

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	特別支援学級	計
大隈	26	26	25	31	32	27	7	174
牛隈	9	18	20	18	13	11	0	89
宮野	12	5	3	9	12	9	0	50
足白	8	8	7	7	11	12	0	53
千手	3	7	9	16	14	9	0	58
泉河内	4	1	6	3	2	2	0	18

複式学級：数学年の児童
 又は生徒で1学級を編
 制する（ト）